

“働き”“生活し”“文化的に生きる”知識が詰まった、欲張り図書館

ほりべしん
堀部 晨 館長

「タウン通信」編集長

●館長プロフィール●

食品関係の業界紙・記者を経て、地域紙の編集責任者に。業界紙時代は特に食品偽装などをテーマに取材。現在は北多摩地域(東久留米、西東京、小平、清瀬、東村山ほか)を中心に情報を扱う。週一回、FM ラジオパーソナリティも。学生時代は脳科学を専門に研究。共同著書に『出雲神話の里を旅する』(洋泉社 MOOK)など。

●図書館の紹介●

世界～日本～地域、過去～現在～未来、そして遊び心を全て盛り込んだ図書館にしました。普段の仕事や生活が、文化や趣味そして遊び心と決して無関係ではない。本同士は有機的に繋がっているのだ、ということが伝われば幸甚です。

Q1 行きつけの図書館はありますか？ お気に入りの(または利用する)理由は？

埼玉県の JR 京浜東北線「川口駅」に隣接した、川口市立中央図書館。
駅から徒歩 1 分とアクセスが良く、仕事帰りでも寄れる。
ガラス張りになっているので採光性が良く、新しいので清潔。図書の管理は大変そうですが、、、。

Q2 図書館で利用するのは、どの部分？

調べものがある時はそのジャンルのコーナー近くの席で PC を広げ作業する。
仕事上多くの分野に触れるが、最近は医療関係に興味がある。

Q3 あなたにとっての図書館とは？ おおざり大喜利風にお答えください。

と

とお か こ
遠い過去から
かわらずに

し

しず かお
静けさ香り

よ

よ か うるお
余暇を潤す

か
ん

かんじやく あそ ば
閑寂な遊び場